

世界遺産

# 熊野古道

- 荷坂峠
- ツツラト峠
- 一石峠～佐甫道～三浦峠
- 始神峠
- 馬越峠

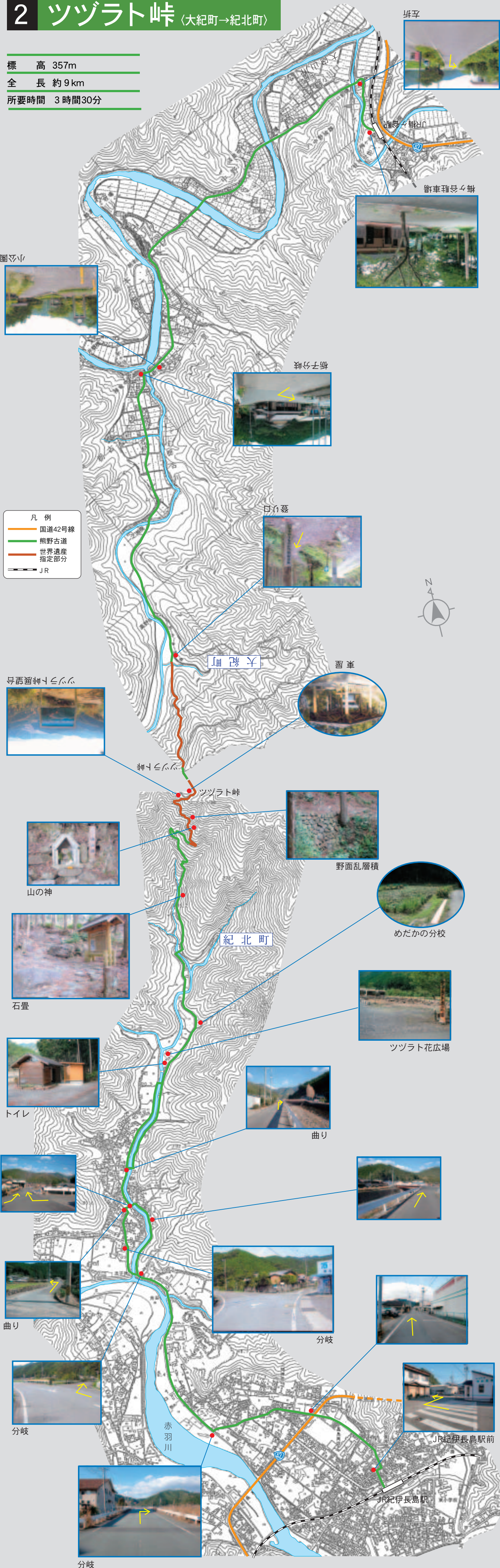
三重  
紀北町

## 2 ツツラト峠 (大紀町→紀北町)

標高 357m  
全長 約9km  
所要時間 3時間30分

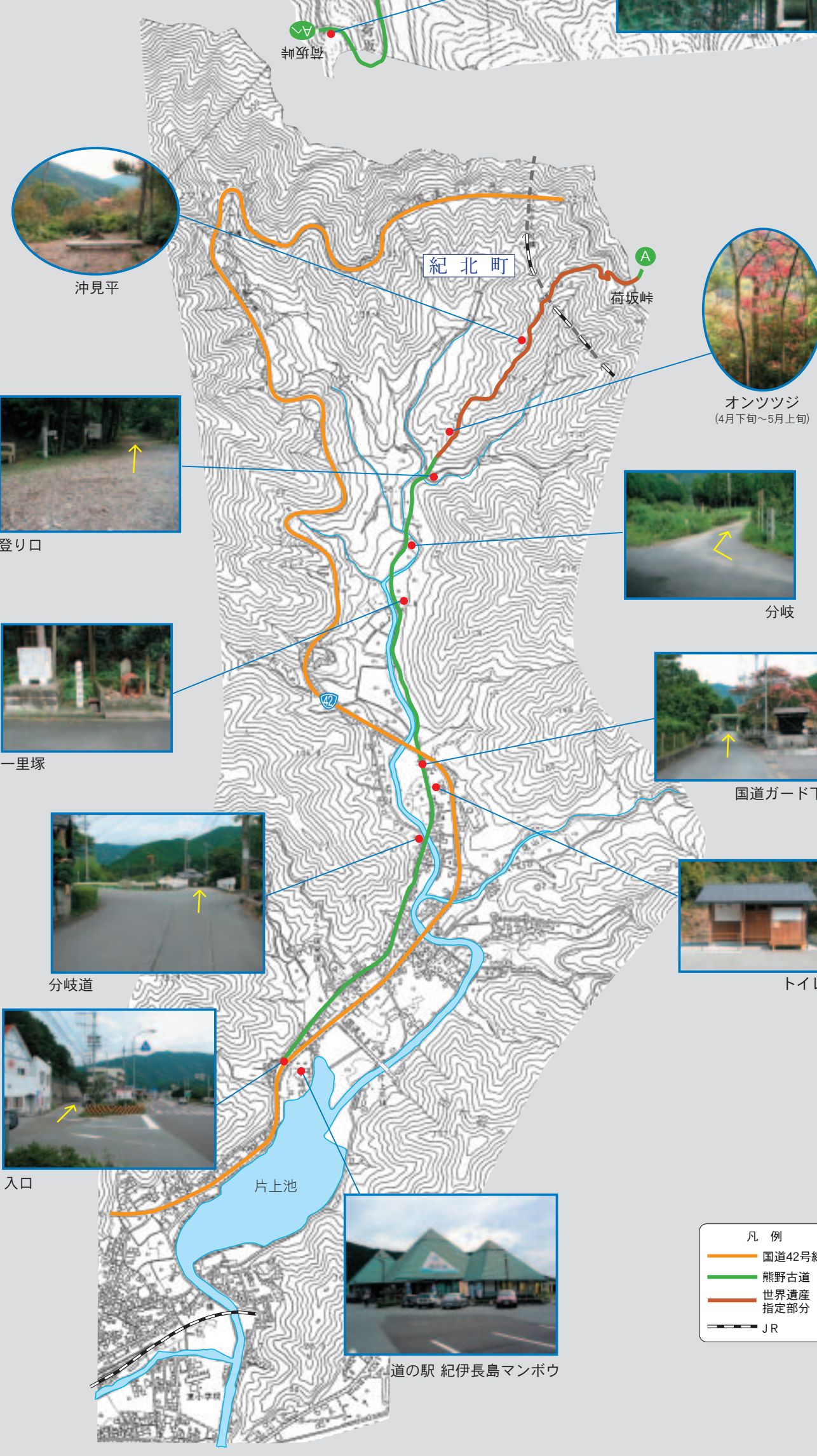
図例

- 凡例
- 国道42号線
- 熊野古道
- 世界遺産指定部分
- JR



## 1 荷坂峠 (大紀町→紀北町)

標高 241m  
全長 約8km  
所要時間 2時間30分



## 1 荷坂峠

●標高 241m ●全長 約8km  
●所要時間 2時間30分

紀州の玄関口は長らくツツラト峠であったが、江戸初期に紀州徳川家藩祖、頼宣が入国して以来ツツラト峠に替り正式な街道となった。  
道は比較的歩きやすく、ゴールデンウィークの頃になると、オンツツジやモチツツジの花が斉に咲き、歩く人の目を楽しませてくれる。

## 3 一石峠～佐甫道～三浦峠

●標高 160m ●全長 約7.9km  
●所要時間 3時間30分

国道から少し入り、JRの踏切を過ぎると一石峠の登り口となっている。入口には温和な顔の無縁地藏が行んでいる。林道を進むと、やがて美しい浜のある古里の集落に入る。そこを抜け国道古里トンネルの脇から佐甫道へ入り、少し進むと東屋が現れ、目の前が開けてくる。洋々とした海、点在する島々、ここからの展望が古くから「紀伊の松島」と呼ばれている絶景ポイントである。  
さらに進み道を下ると若宮神社を過ぎ道瀬海岸に出る。目の前の島々をながめながら堤防道を進み、道瀬トンネルの脇から三浦峠の登り口に入り三浦の集落へと向かう。

## 5 馬越峠

●標高 325m ●全長 約6.5km  
●所要時間 2時間30分

紀北町と尾鷲市の境となる峠で、約2kmの石畳が一面のシダと桜の美林の中に続いており、熊野古道の中でも一番人気のある峠である。  
途中にある「夜泣き地藏」「峠の句碑」「馬越公園」「尾鷲神社の大楠」など、見るに事欠かない。  
少し道はずれば、尾鷲湾を一望できる天狗倉山、巨石の下に多くの石地藏がまつられている岩屋堂など楽しむことができる。

## 2 ツツラト峠

●標高 357m ●全長 約9km  
●所要時間 3時間30分

かつては伊勢の国と紀伊の国境となっていた峠で、伊勢から熊野へ向かう旅人は、この峠ではじめて熊野の海を目にすることができた。  
峠の名ツツラトは九十九折のことで道が折れ曲っていることからこの名がつけられたという。道を下って行くと木立の中に石畳が見えてくる。約250m続いている。そこを過ぎれば峠道は終点となる。

## 4 始神峠

●標高 147m ●全長 約8.4km  
●所要時間 2時間40分

三浦側の太地海岸から登る江戸道と国道側から山腹を迂回する明治道があり、峠で交わる周囲できるコースとなっている。峠からの景色はまさに絶景である。古くには富士山が見えると文献には記されている。峠から明治道を南に下り、途中宮谷池の横を通りながら馬瀬の集落へと入っていく。

### 交通のご案内

三重交通(株)南紀営業所海山事業所  
電話 0597-32-1321  
三交トライバル(株)(熊野古道シャトルバス)  
電話 052-561-5100  
JR東海テレホンセンター  
電話 050-3772-3910  
紀勢タクシー  
電話 0597-47-1511

### 関係公共機関

紀北町産業振興課  
電話 0597-32-3905 FAX 0597-32-3172  
HP <http://www.town.mie-kihoku.lg.jp>  
東紀州観光まちづくり公社  
紀北事務所 電話 0597-23-3784  
紀南事務所 電話 0597-89-6172

### お問合わせ

紀北町観光協会(紀北町観光サービスセンター内)  
〒519-3204  
三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島2410-73  
電話 0597-46-3555 FAX 0597-46-3556  
HP <http://www.kihoku-kanko.com>

